

2019 年度共働事業提案制度「市のテーマ」対象事業シート

(経済観光文化局)

テーマ	古代おもてなし料理の復元・活用事業 ～古代食による歴史へのいざない～				
1 背景 史跡鴻臚館跡については、観光・まちづくり・地域活性化・歴史学習など、多様な活用が求められており、平成 30 年度には「国史跡鴻臚館跡整備基本計画」を策定し、鴻臚館の時代の理解につながる体験プログラムの提供を進め、集客や多様な交流を目指している。具体的には鴻臚館の歴史・文化を体感するため、「装う」（衣装の試着や解説）、「食べる」（出土品や記録等から想定される古代の食事の再現）、「遊ぶ」（遣唐使が滞在中に行った蹴鞠や双六等の遊びの再現）、「感じる」（陶磁器や香料などの「唐物」の再現）等をテーマとした体験プログラムの導入を検討している。					
2 これまで実施してきた市の取り組み ・国史跡鴻臚館跡整備基本構想及び計画を策定 ・歴史講座・体験事業の開催 ・発掘調査の現地説明会を実施					
3 現状・課題 ・鴻臚館発見から 30 年が経ち、話題性、認知度が低下している。 ・復元等のハード整備には設計、検討に時間を要するため、並行してソフト事業による集客を図り、賑わいを創出する必要があるが、行政単独の活用事業では認知度向上に限界があるため、地域、民間、NPO の参画を得た新たな発想による事業実施が求められている。					
4 共働により期待する効果 ・古代おもてなし料理づくりと NPO の知見を活かした事業展開の検討 ・市民が参加するワークショップ等を通じた史跡鴻臚館跡の認知度向上 ・鴻臚館に関するソフト事業の展開による集客数の増加					
5 NPO に期待する役割 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> ①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☐ 会場の提供 ☐ その他（ ） </td> <td style="width: 50%;"> ②具体的内容 1. 市民参加のワークショップ開催 2. 古代おもてなし料理のアレンジとそのメニューを使った事業実施 </td> </tr> </table>				①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☐ 会場の提供 ☐ その他（ ）	②具体的内容 1. 市民参加のワークショップ開催 2. 古代おもてなし料理のアレンジとそのメニューを使った事業実施
①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☐ 会場の提供 ☐ その他（ ）	②具体的内容 1. 市民参加のワークショップ開催 2. 古代おもてなし料理のアレンジとそのメニューを使った事業実施				
6 市が担う役割 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> ①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☒ 会場の提供 ☐ その他（ ） </td> <td style="width: 50%;"> ②具体的内容 1. 鴻臚館おもてなし料理の調査・復元 2. 情報発信パンフレットの作成 </td> </tr> </table>				①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☒ 会場の提供 ☐ その他（ ）	②具体的内容 1. 鴻臚館おもてなし料理の調査・復元 2. 情報発信パンフレットの作成
①項目 ☒ 企画の検討 ☒ 関係機関との調整 ☒ 会場の提供 ☐ その他（ ）	②具体的内容 1. 鴻臚館おもてなし料理の調査・復元 2. 情報発信パンフレットの作成				
7 将来的に目指すべき方向性・共働事業終了後の展望 ☒ NPO が主体的に実施できることを目指す ☒ NPO がネットワークを構築し、他団体と連携し実施できることを目指す ☐ 市が主体的に実施することを目指す ☐ その他（ ）					
2019 年度市予算額 (既存事業のみ)					
市所管課	経済観光文化局文化財活用部 史跡整備活用課		担当：中村 啓太郎		
	TEL 711-4784	FAX 733-5537	メール shiseki.EPB@city.fukuoka.lg.jp		
事業に関連のある局課		経済観光文化局観光コンベンション部地域観光推進課 博物館学芸課			